

松下建築設計 一級建築士事務所

〒565-0852 大阪府吹田市千里山竹園1-18-2-201

NUDE HOUSE prototype が 「2021年度グッドデザイン賞」を受賞

松下建築設計 一級建築士事務所(代表:松下一樹)設計の住宅 NUDE HOUSE prototype が、このたび 2021 年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。NUDE HOUSE prototype は住宅の現在から未来への暮らしを考えたデザインに取り組んだ結果、高く評価されました。当事務所では今回の受賞を契機に NUDE HOUSE prototype をはじめとする建築設計の受託拡大を図るとともに、ものづくりにおけるデザインの活用を積極的に推進し、ブランドイメージの向上に努めてまいります。

- 受賞対象名: NUDE HOUSE prototype
- 概要: 丸裸の家である。床壁天井の中と電気水道ガスの配線配管が丸見えである。それは地震・豪雨等の災害後または経年変化または将来の法律改正に伴う構造の耐震改修等に最小限の費用で誰もが簡単に更新できる家が必要と考えたからである。この家は一般の人のための経済的で手間なく更新して持続していくことを実現する完成しない成長する建物である。
- デザイナー: 松下建築設計 一級建築士事務所 松下一樹
- グッドデザイン賞審査委員による評価コメント:
実に潔い住宅である。住宅の内部を一切仕上ず、配管、配線もそのまま剥き出しになっている。確かに住宅は、子供ができたり、親を介護したりと、家族の変化に応じて変わっていって然るべきものである。しかしながら、完成時に全てを仕上げてしまっては、改修にも余計な工事が必要になってしまう。そうした住宅の時間軸上の変化を見据えた計画として、意義ある提案だ。間柱や胴縁を横使いにするなど、剥き出しとしての美しさへの追求も感じられるところに、この提案の強さがある。
- グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ: <https://www.g-mark.org/award/describe/52457>
- 松下建築設計 一級建築士事務所 公式サイト: <http://matsushita-arch.com>



撮影:多田ユウコ

グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。

受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org/>



※NUDE HOUSE prototype の写真データを用意しています。下記お問い合わせ先までご請求ください。

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

松下建築設計 一級建築士事務所 松下 TEL: 06-6384-5085 E-mail: info@matsushita-arch.com